

平成30年2月9日

各 位

株式会社 みなと銀行

みなと地域貢献寄付型ファンド『小野市とともに』寄贈式開催について

みなと銀行（頭取 服部 博明）では、昨年6月より取扱の「みなと地域貢献寄付型ファンド『小野市とともに』」が取扱予定額に到達したことから、小野市及び市内企業とともに、下記寄贈式を開催しましたのでお知らせいたします。

記

1. 寄贈式について

(1) 寄贈式の概略

○日 時	平成30年2月9日（金）14：00～14：30
○場 所	小野市うるおい交流館エクラ 市民交流ホールA（小野市中島町72番地）
○出席者	【小野市】 市長 蓬萊 務 氏 【賛同企業代表】 オージヤ 株式会社 代表取締役 柳田 吉亮 氏 神戸合成 株式会社 代表取締役 宮岡 督修 氏 キンボシ 株式会社 代表取締役 田中 隆夫 氏 他
	【みなと銀行】 取締役頭取 服部 博明
○寄付金	3,669千円 小野市は、市内小・中学校に、ヒト型ロボットPepper（ペッパー）を3台導入する予定。

(2) 寄贈に至った背景

『小野市とともに』は、当行が小野市との包括連携協定に基づき、昨年6月から同年12月までの期間限定の融資商品で、あらかじめ小野市が掲げる政策目標にご賛同を頂いた法人・個人事業主を対象としていました。

小野市は、「市内の小・中学校に、ヒト型ロボットPepper（ペッパー）を導入し、AI体感機会を創出することを政策目標に掲げており、当行は取扱予定額（10億円）に達した段階で寄付を行う予定としていました。期間中、28社のお客さまに12.2億円のご利用を頂いたことから、このたび金利収入の一部（3,669千円）を寄付させて頂きました。

2. 商品設計のコンセプト

あらかじめ地方公共団体が掲げる政策目標を公表し、その内容に賛同いただいた法人・個人事業主の皆さまにご利用頂くことを想定した融資商品で、取扱目標額に達した段階で、金利収入を施策に限定した寄付金として、地方公共団体に寄付を行うものです。

今回の『小野市とともに』は、指定金融機関先として地域創生活動をサポートしてきた小野市の政策目標の実現に寄与すること、また地元金融機関として、金融サービスの提供を通じて地元経済の振興のお役に立つことを目的に商品化したものです。

現在は、県内のその他自治体も含めて、新たな商品展開を検討しています。

